

201009 高知、広島の様況 <関西～九州の大地震の可能性―緊急>

2016年4月14日と16日の熊本大地震の前兆として 当時、長期に続いた高知市介良 449 のデータが収束しましたが、今回、4年と約半年を過ぎて、急な減衰になっています。

2016年の当時は 広島も同期していましたが 今回は広島も小さいながら急に収束してきています。また同じように長期に続いた和歌山―A も収束傾向になっていて 伊勢 D も同じく収束してきています。しかし他方で高知の他の観測点のデータ、特に高知市高須と高知県香美市の壁状の大きなデータには減衰がみられません。

従って 高知市介良 449 を中心に 広島、和歌山―A、伊勢 D の4か所の収束がメインとなります。また九州では 大分府の Max60 万近い1本立ちが2本見られ関連する可能性があります。

これらのデータがこのまま収束していく場合、いま日本に接近している台風14号が過ぎてしまう日曜日～週明けにかけて、関西では大きな地震に警戒が必要です。

2016年4月に高知市介良 449 が収束したときの熊本地震の本震は M7 クラスでしたが 今回も同じ程度の大きさのデータが出ています。しかしこのときは北九州や熊本観測点にも大きなデータが出ていましたが 今回は和歌山―A が長期の大きなデータになっていて震源が東よりである可能性があります。

<予測> 今回のデータから 暫定で次のように予測します。

震源域：

西よりの場合、熊本～大分、豊後水道、日向灘。

東寄りの場合、紀伊水道、高知県沖、和歌山県沖

地震の規模： M6 超～M7 クラス

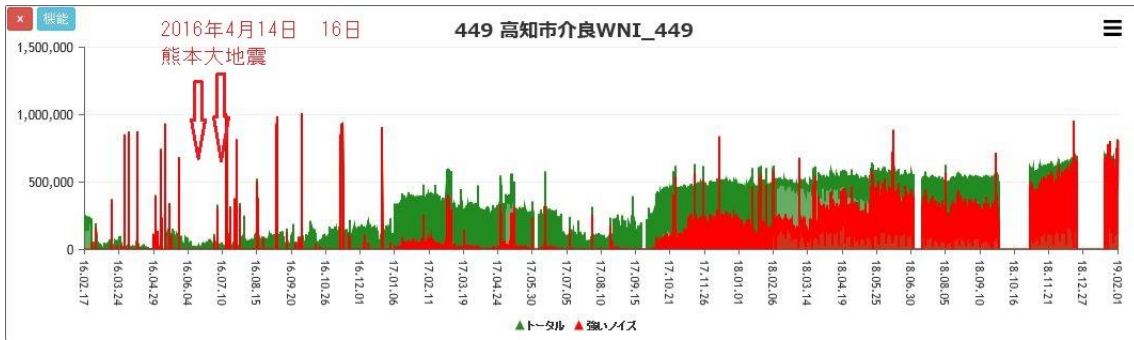
発震予想日： 10月10日から数日間

<位置関係>

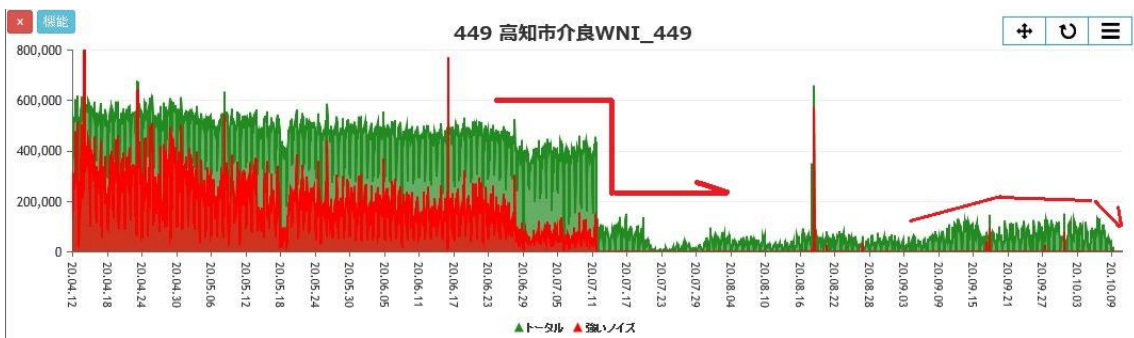


<以下に関連のデータを載せます>

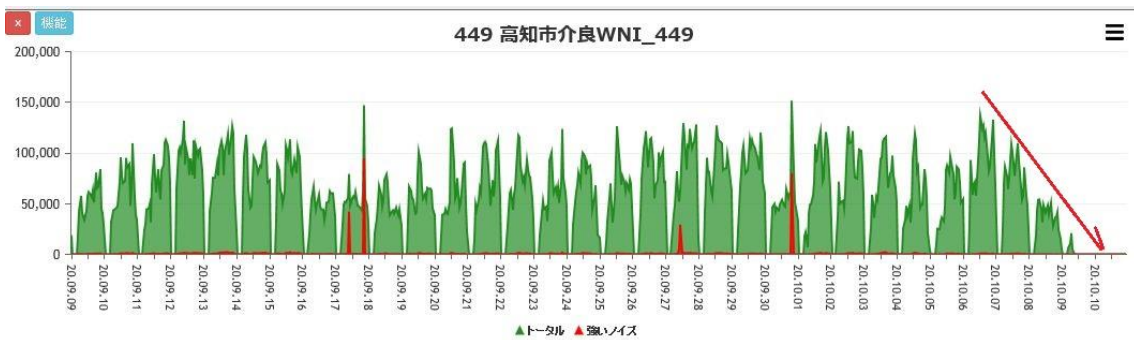
高知市 介良 449 の 1080 日データ 01



高知市 介良 449 の 1080 日データ 02



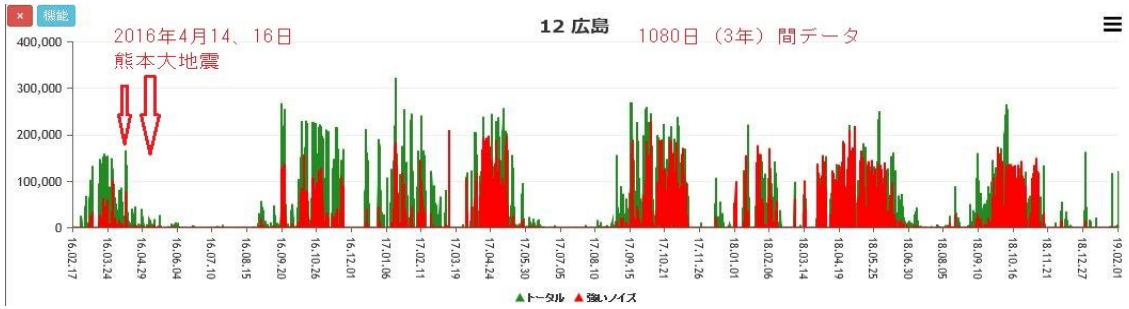
高知市 介良 449 の 60 日データ



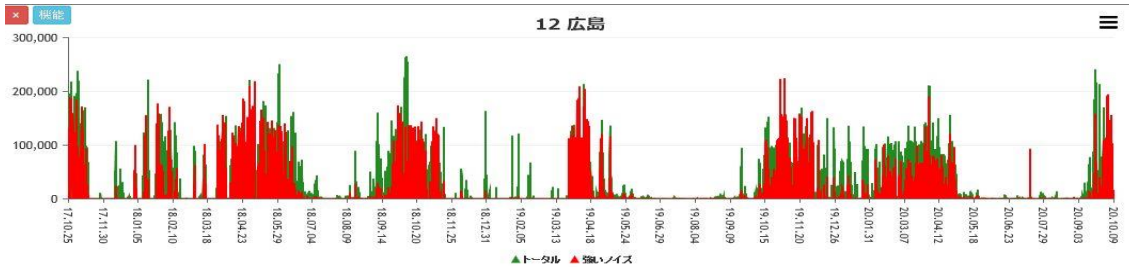
高知市 介良 449 の 15 日データ



広島 1080 日データ 01



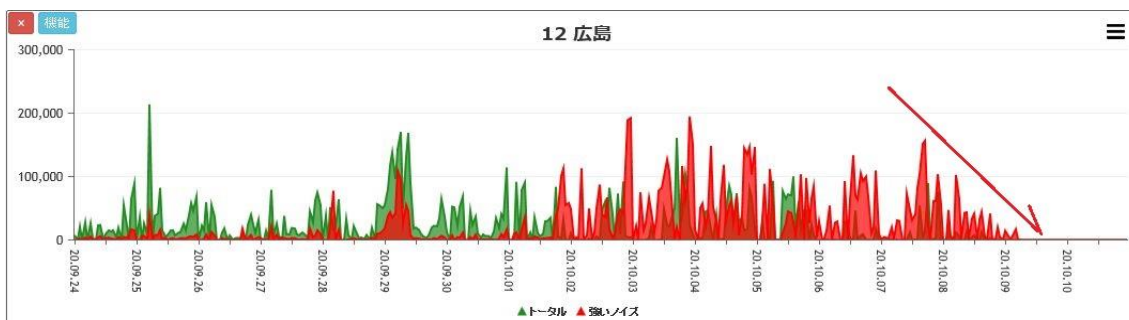
広島 1080日データ 02



広島 60日データ



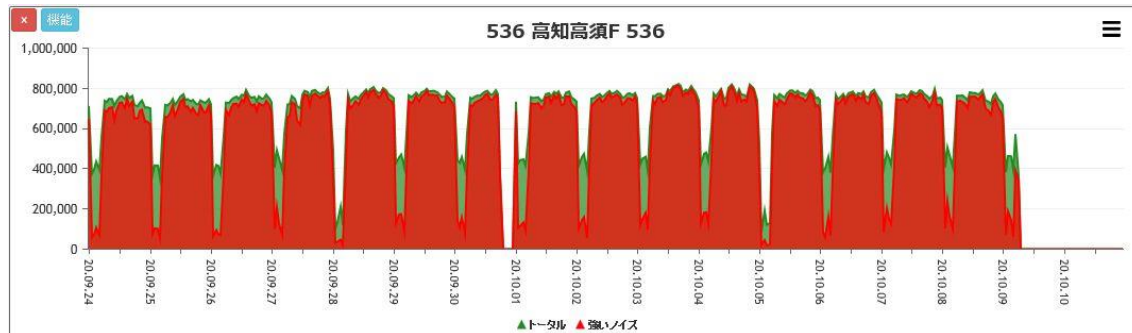
広島 15日データ



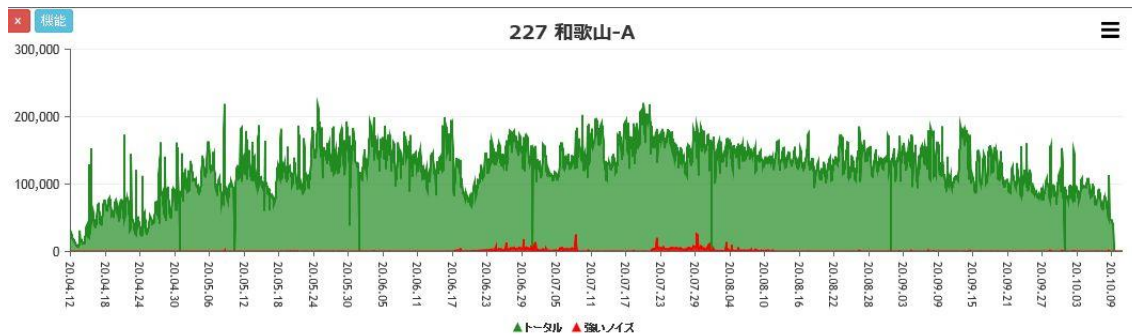
高知県香美市 15日データ



高知市 高須 15 日データ



和歌山ーA 180 日データ



和歌山ーA 60 日データ

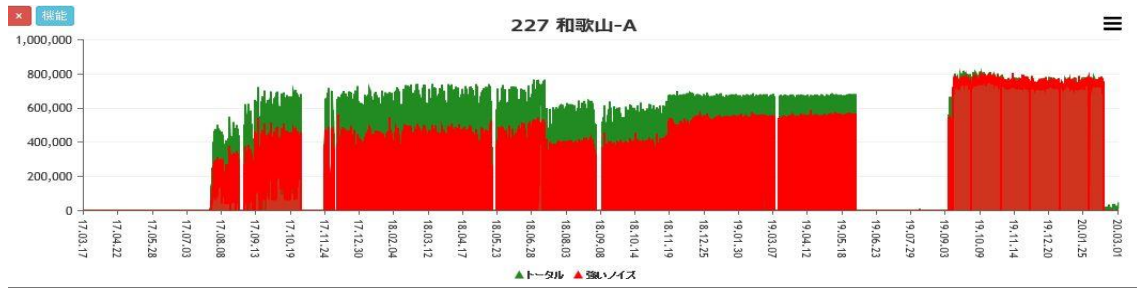


和歌山ーA 15 日データ

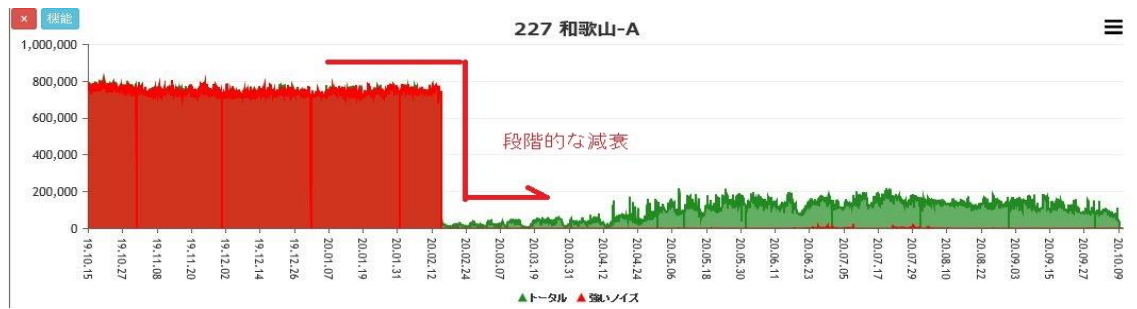


和歌山ーA 1080 日データ (3年)

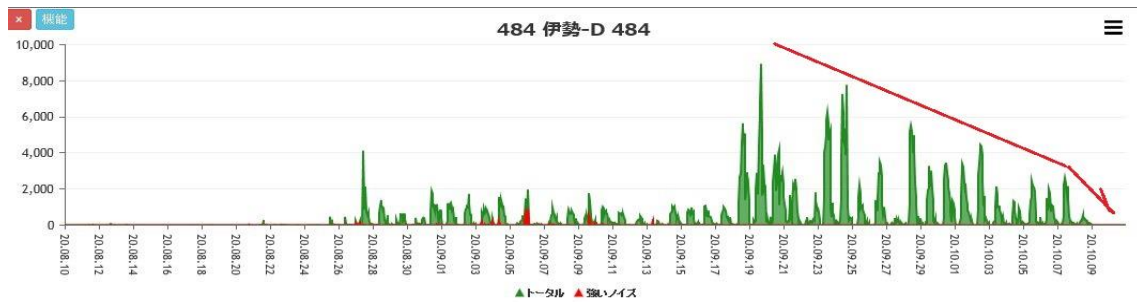




和歌山-A 360日データ



伊勢-D 60日データ



高槻 15日データ



大分別府 2本立ち

